



ねらい

- ➡児童生徒の適切な実態把握のもと個に応じた指導の充実を図る。
- ➡教員の教材教具開発力の向上につなげる。

対象

- ➡指導に携わる全ての教員

教材作成のポイント

- ➡児童生徒の実態に応じた教材
個々の発達段階、障害特性、興味関心
- ➡安全に配慮した教材
- ➡発達の状態や興味関心に応じてすぐに工夫・改善できる教材
簡便に調達し作成しやすい材料

方法

- ➡教材教具作成用に100円均一店で商材を購入し、教材を積極的に作成する。
- ➡手作り教材を年1回1点以上提出し、展示会で展示する。(展示は、エリアネットワーク研修会、実践報告会)
- ➡教材は教員間で共有したり、引継ぎできるものとして活用する。

④公開

本校ホームページ

3月中予定

ステージ別に40点掲載

保護者向け配信

教材教具展示会と教材紹介

3月11日(月)から